

今月の表紙

花火・音楽・照明のコラボレーション! 国内最高峰。勝毎花火大会

帯広市で開催される道内最大級、全国でも トップクラスの花火大会。毎年8月、十勝 川河川敷で花火・音楽・照明のコラボレー ションによる、約2万発のエンターテイメン ト性の高い花火ショーが繰り広げられます。 この花火大会の歴史は古く、初代十勝毎日 新聞社社長が「北海道で最初の花火大会を 帯広で」と呼びかけ、第1回は1929年(昭 和4年)に開催されました。戦争による中 断もありましたが、今回で65回目を迎えま す。グランドフィナーレは大会の代名詞にも なっている「錦冠」(大きく長く尾を引く花火) の連発で、見上げる夜空一面に広がる黄金 の花火が感動を呼び起こします。8月13日、 会場は十勝大橋下流400m付近で、19時30 分打ち上げ開始。詳細は十勝毎日新聞社事 業局、TEL 0155-22-7555まで。公式サイトは http://www.tokachi.co.jp/hanabi/

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。1994年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苫麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。2003年、京都で個展を開催。

Contents

北海道新時代 北海道価値創造パートナーシップ会議			1
〜新たな北海道総合開発計画に向けて〜 国土交通省北海道局参事官、国土交通省北海道		計画課	
北海道水素地域づくりプラットフォー。 国土交通省北海道局参事官、国土交通省北海道開発			4
北海道におけるスカイスポーツの展開 「北海道スカイスポーツフェアィン鹿部」 国土交通省北海道開発局開発計画課、(公社)北海道	」の開催		8
海外レポート 第10回			
領事のお仕事		·········· 勝裕	10
隔月連載 アイヌ文化の振興、現在と未来 第8回 次世代にアイヌ語を伝えるために	<i>k</i> /r.ch		14
エッセイ	גאנו	隼人	
			18
	すずき	もも	
まい・ぶれぜん 今こそ北海道の魅力を道民あげて発信 札幌東徳洲会病院	-		20
第58回北海道開発技術研究発表会 (一財)北海道開発協会長賞・北海道開発 受賞論文のご紹介	光協会長 多	受励賞 	23
クローズアップ			
安心安全な道路環境の実現に向けて - 北海道維持除雪管理ネットワーク協議会	会講演会か	ら	30
2015北海道スカイスポーツフェアィン鹿部 …			34
第29回ツール・ド・北海道2015			
お知らせ			36